

解析用 UniDic 同梱
ChaMame (バージョン 1.0.3)
インストールガイド

2019/07/10

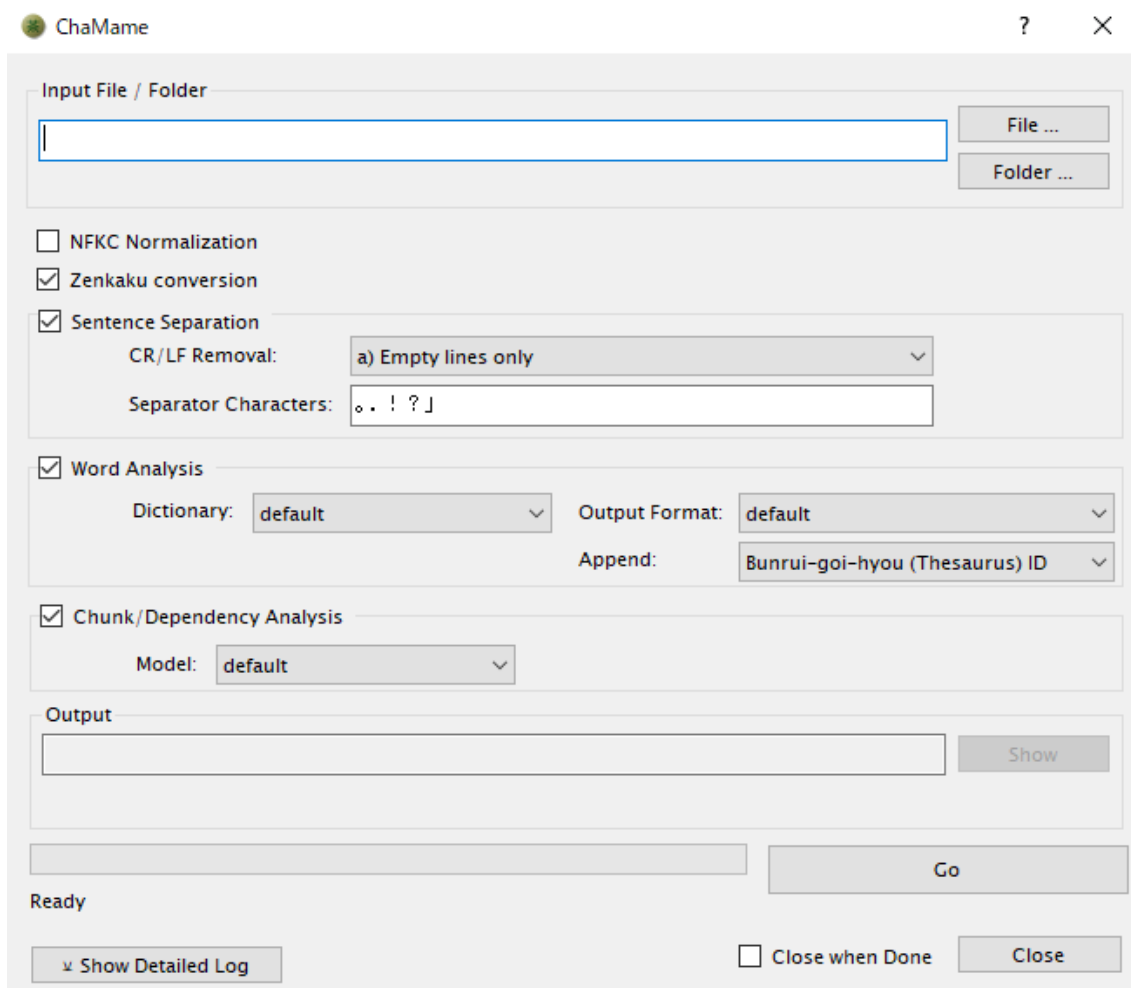
国立国語研究所 コーパス開発センター

特任助教 岡 照晃

1. 本稿について

ChaMame は、Windows 上でコマンドプロンプト（俗にいう「黒い画面」）を使用せずに、形態素解析器 MeCab や係り受け解析器 CaboCha の解析を実行することができる GUI（Graphical User Interface）です。

詳しい使い方は、ChaMame インストール後にヘルプから確認できますので、本稿では、この ChaMame が同梱されている解析用 UniDic を ChaMame で使うことを目的としたインストール手順について説明していきます。また解説に使用している画像は Windows10 でインストールを行なった際のものであります。



2. 準備： MeCab のインストール

ChaMame を動作させるためにはあらかじめ、形態素解析器 MeCab をインストールしておく必要があります。本稿では 2018 年 4 月現在で最新の MeCab v0.996 を基に解説を行なっていきます。MeCab がすでにインストール済みの場合は、「5. ChaMame のインストール」へ進んでください。

MeCab v0.996 の Windows インストール用.exe ファイルは、以下のページ中にある「ダウンロード」の「Binary package for MS-Windows」から取得できます。

<http://taku910.github.io/mecab/>

また以下の URL から直接ダウンロードも可能です。

<https://drive.google.com/uc?export=download&id=0B4y35FiV1wh7WEIGUGt6ejlpVXc>

ダウンロードした .exe ファイルを実行することで、インストールが開始されます。インストールにはコンピュータの管理者権限が必要なので、権限を持っていない方は管理者権限をお持ちのユーザといっしょに作業を行なってください(ChaMame のインストールにも管理者権限は必要です)。

インストール中に、「MeCab をどこにインストールするか」「辞書の文字コードを何にするか」といった質問項目があります。文字コードは特にデフォルトのまま構いませんが(ここで作成される辞書は使用しません)、MeCab をどこにインストールしたのかは必ず控えておいてください。ここでは仮に、以下の場所にインストールを行うとします。

C:¥Program Files (x86)¥MeCab

その他の選択肢については何を選んでもらっても構いません。

4. CaboCha の利用について

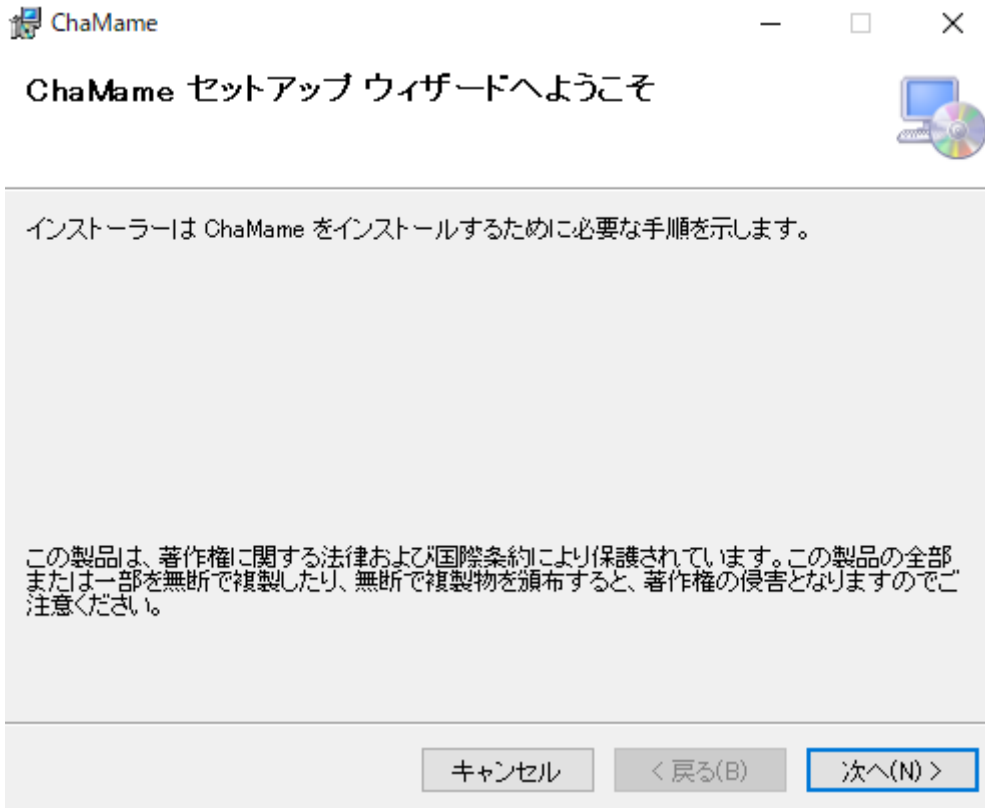
ChaMame 上では、MeCab だけでなく、係り受け解析器 CaboCha の解析を実行することも可能です。ただし、UniDic の解析結果から CaboCha を使って係り受け構造を付与することは推奨されていません。また ChaMame 自体は CaboCha をインストールせずとも動作するため、CaboCha のインストールは割愛します。

5. ChaMame のインストール

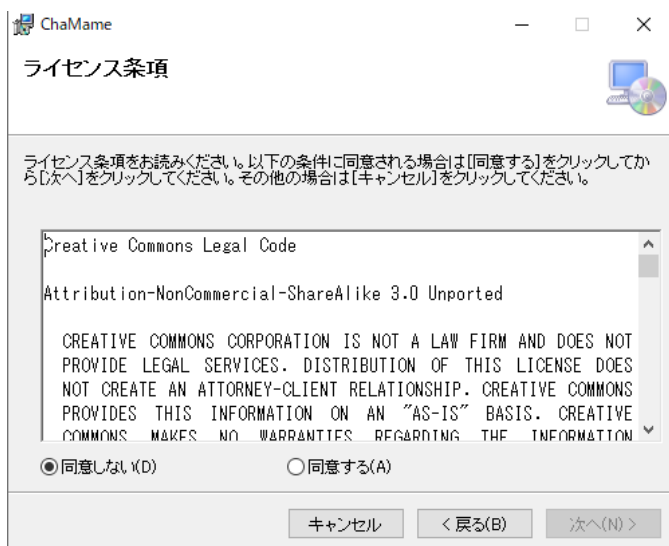
このインストールガイドと同じフォルダにおいてある ChaMameSetup.msi を実行してください。ChaMame のインストールが開始されます。インストールにはコンピュータの管理者権限が必要なので、権限を持っていない方は管理者権限をお持ちのユーザといっしょに作業を行なってください。

実行時、もし以下のようなポップアップが現れた場合は、「詳細情報」をクリックした後、「実行しない」の隣に表示される「実行」をクリックしてください。

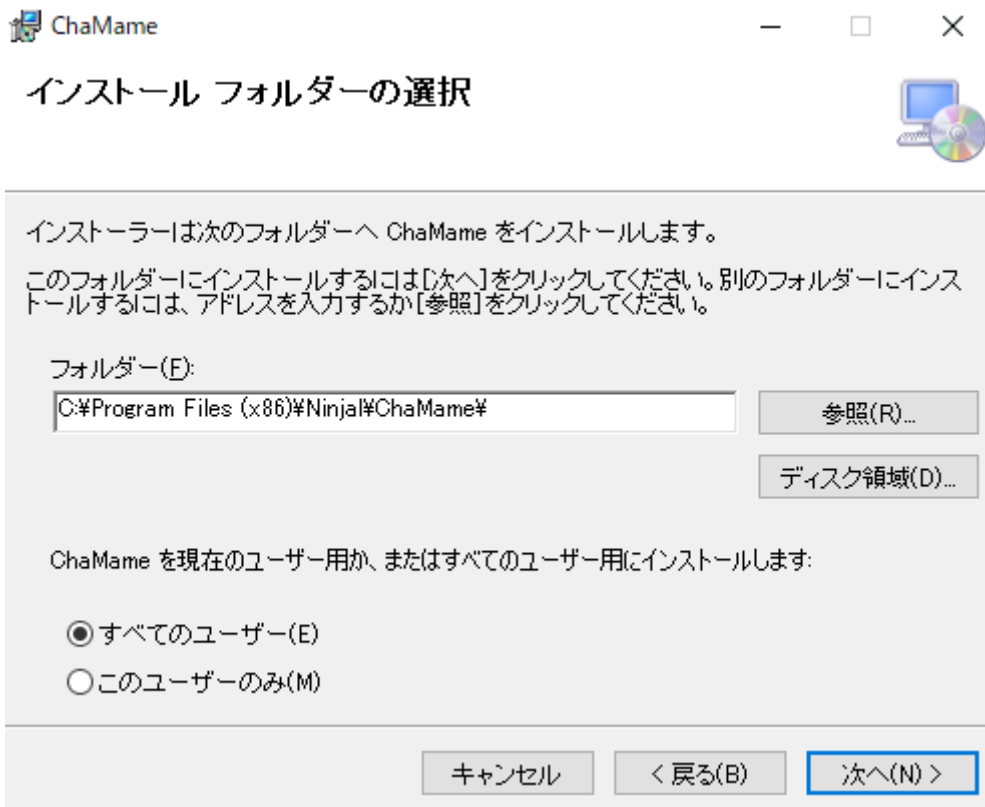




「次へ」をクリックします。



ライセンス条項を読み、同意される場合は「同意する」を選択し、「次へ」を押してください（ライセンスに同意していただけない場合、インストールはできません）。



ChaMame をインストールしたいフォルダと、使用するユーザを指定してください。

ここでは、インストール先のフォルダはデフォルトのまま、使用ユーザを「すべてのユーザ」にしています。

(もし共有の PC で、インストールに管理者権限が必要な場合は、管理者にインストールを依頼するか、個人のフォルダに「このユーザのみ」でインストールしてください)

指定後、「次へ」をクリックします。

ChaMame



インストールの確認



ChaMame をインストールする準備ができました。
[次へ]をクリックしてインストールを開始してください。

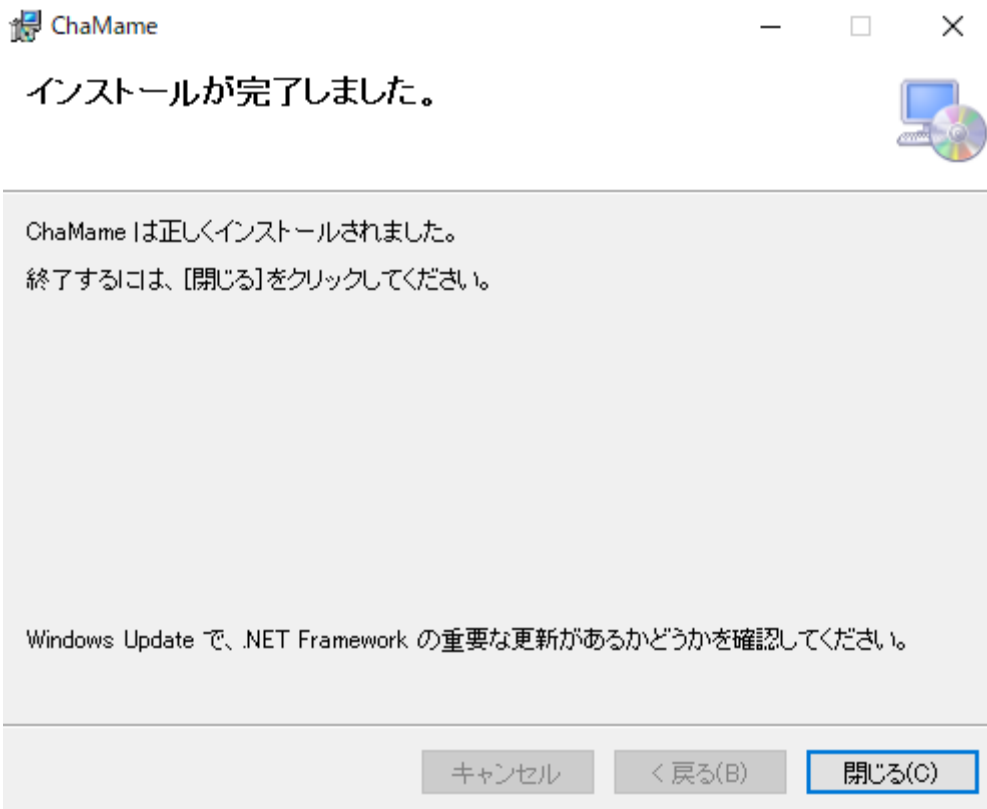
キャンセル

< 戻る(B)

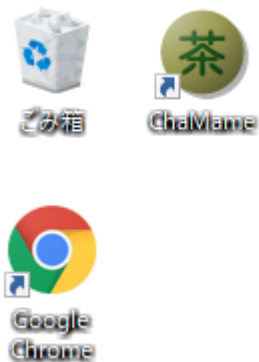
次へ(N) >

「次へ」をクリックしてください。

直後、「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」というポップアップが現れた場合は、「はい」を選んでください。



「閉じる」を選んで、完了です。デスクトップに ChaMame というショートカットアイコンが追加されていることを確認してください。



6. 解析用 UniDic フォルダの移動

このインストールガイドと ChaMameSetup.msi を同梱している解析用 UniDic を、インストールされている MeCab の辞書として追加します。

「2. 準備: MeCab のインストール」で MeCab をインストールしたフォルダを開いてください。2 では、例として以下の場所に MeCab をインストールしました。

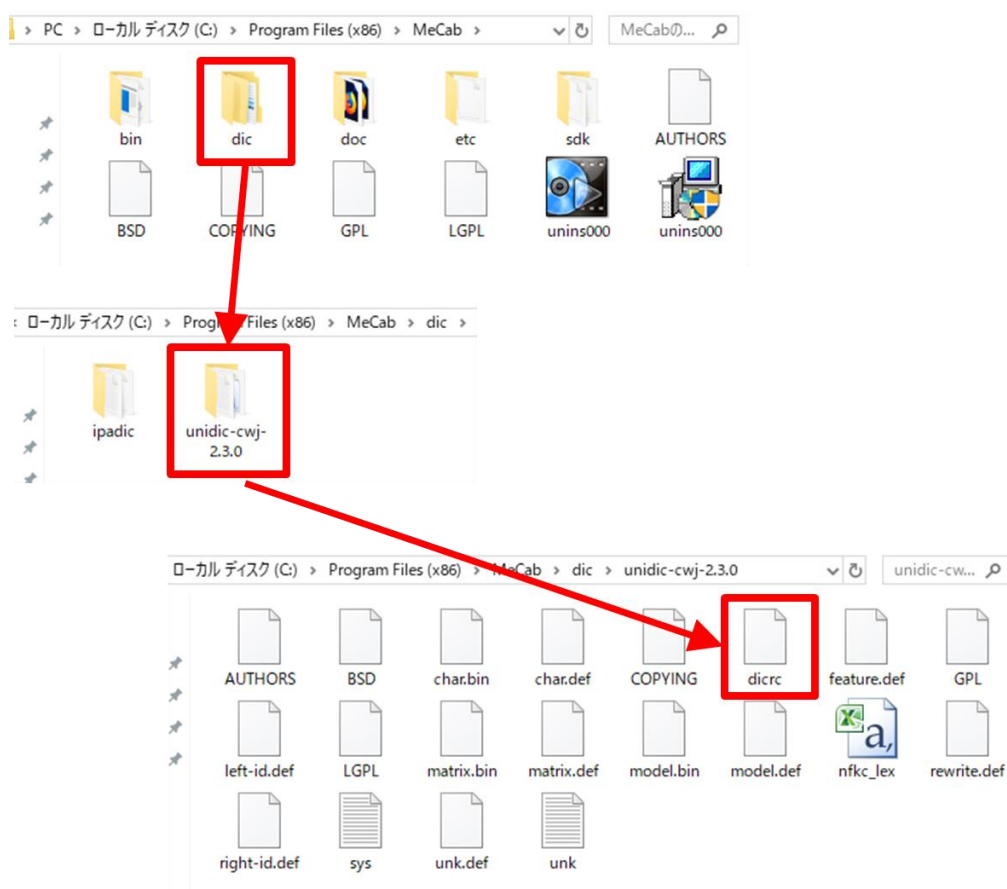
```
C:¥Program Files (x86)¥MeCab
```

開いたフォルダの中に、「dic」というフォルダがあるので、そこに解析用 UniDic のフォルダ（直下（開いたすぐの中）に、「dicrc」というファイルがあるフォルダ）をそのままコピーします。

仮に、解析用 UniDic が unidic-cwj-2.3.0 の場合、「dicrc」の位置が

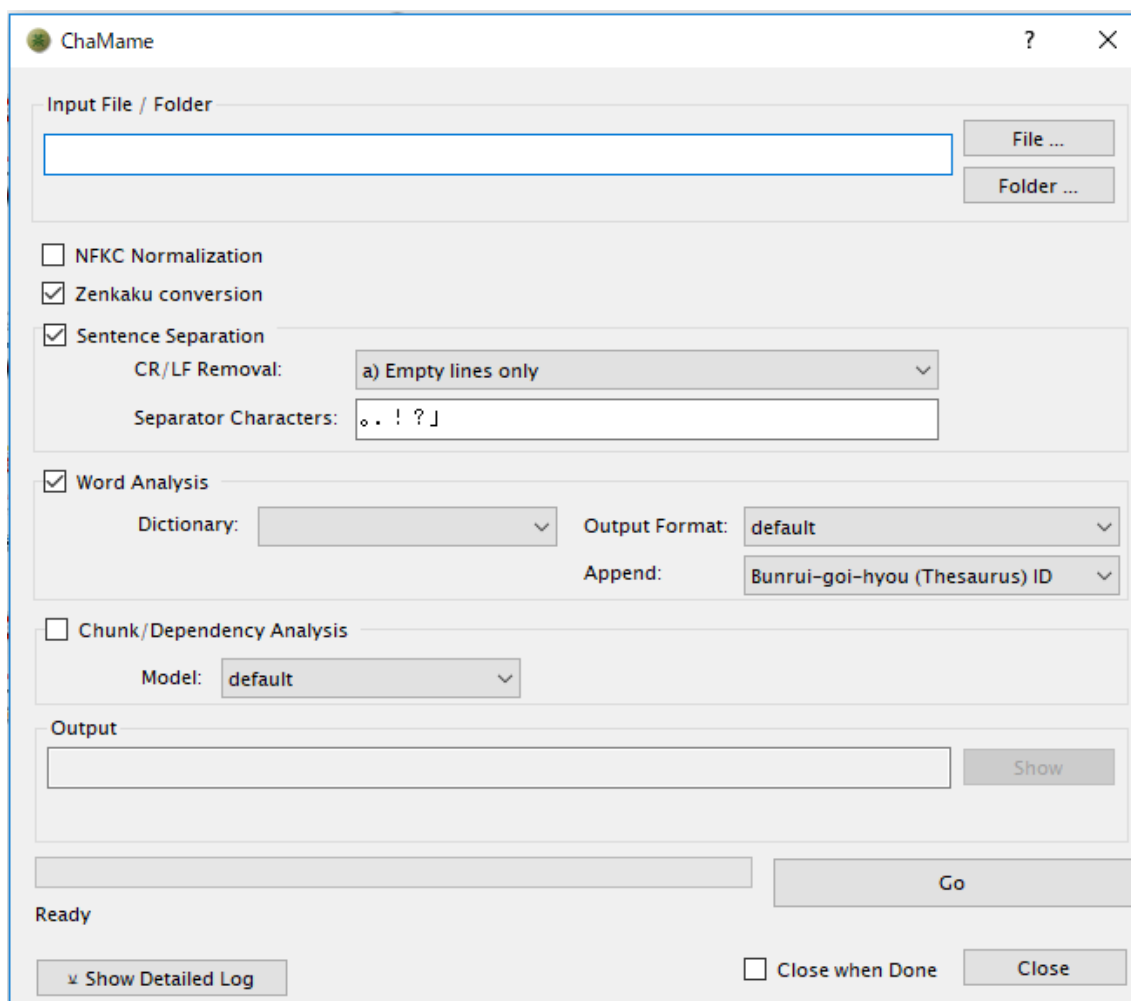
```
C:¥Program Files (x86)¥MeCab¥dic¥unidic-cwj-2.3.0¥dicrc
```

となるようにフォルダをコピーしてください。

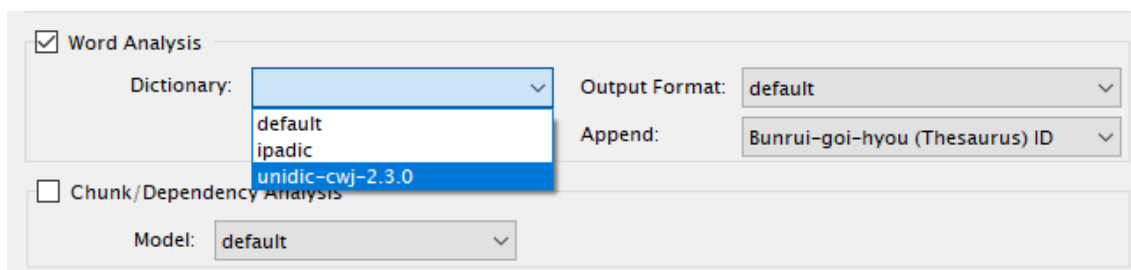


7. ChaMame で解析用 UniDic を使う

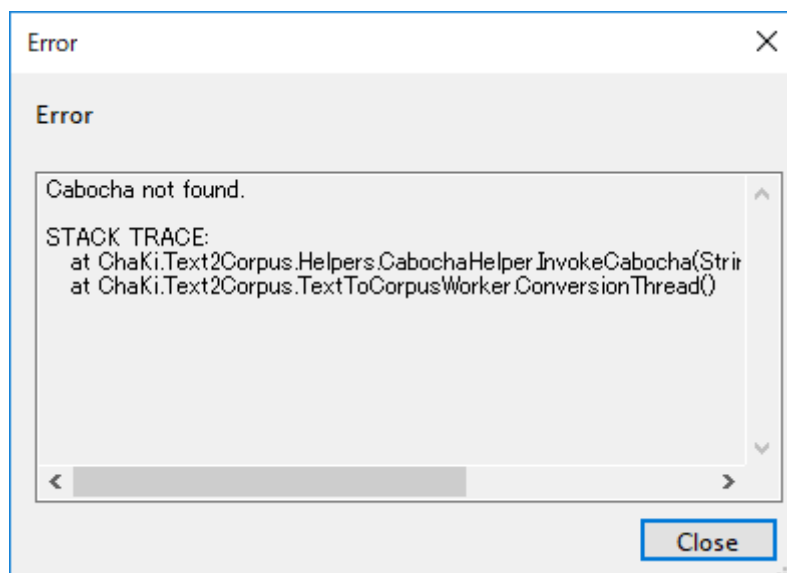
デスクトップ上の ChaMame アイコンから ChaMame を起動します。



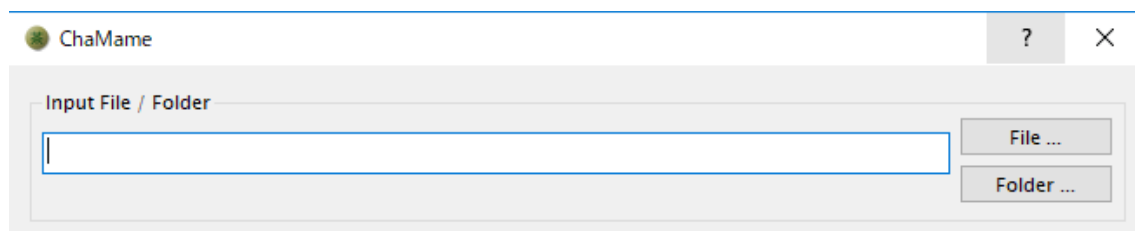
「Word Analysis (形態素解析)」の下にある「Dictionary (辞書)」のプルダウン「v」を押すと、以下のように unidic-cwj-2.3.0 が選択できるようになっています。



今回は、CaboCha をインストールしていないので、「Chunk/Dependency Analysis (文節・係受解析)」にチェックを入れても、あらかじめインストールされていなければ、以下のようなエラーメッセージが表示されます。



ChaMame の詳しい使い方は、ウインドウ右上「×」の隣の「？」を押すと表示されます。



8. 注意

解析用 UniDic は、文字コードが UTF-8 の辞書なので、解析するテキストファイルの文字コードが UTF-8(BOM なし)になっていることを確認してください。文字コードが UTF-8 になっていない場合、誤解析や、文字化けの原因となります。